

広報

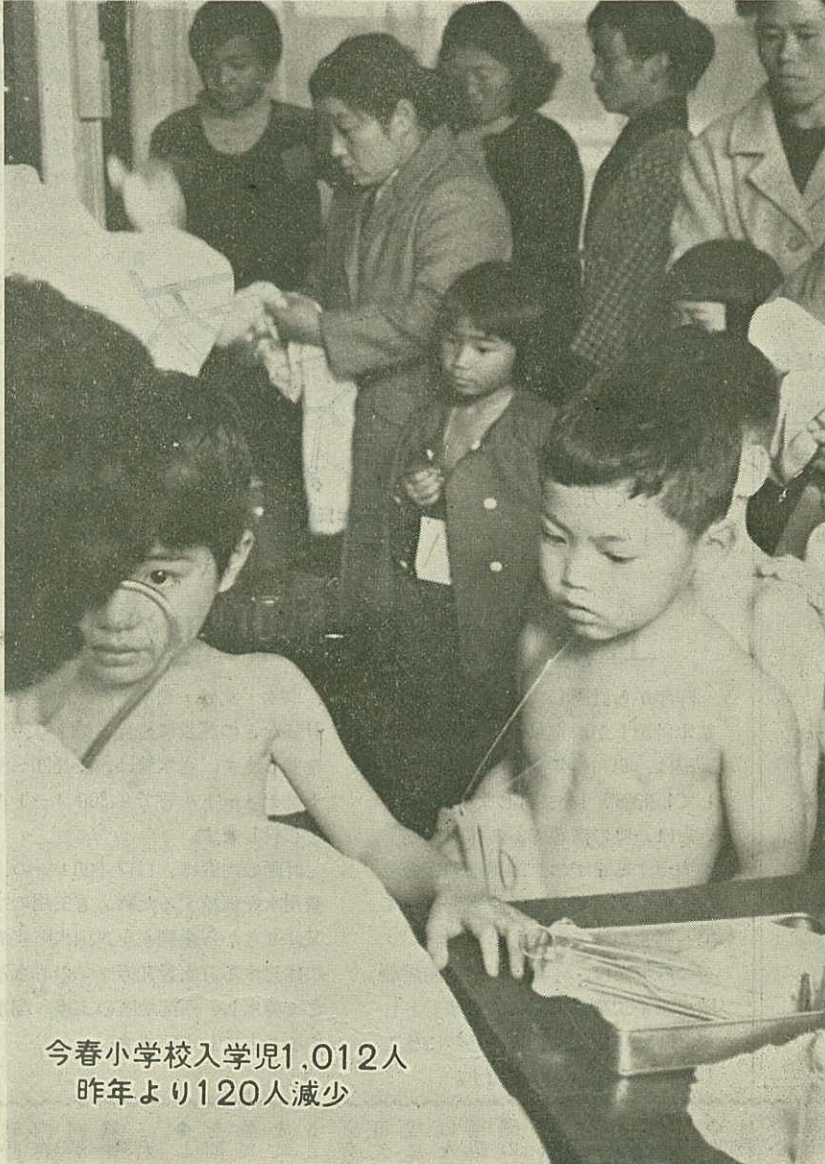
いまり

市の人口	
1月1日現在	
総人口	64,009人
男	30,141人
女	33,868人
世帯数	15,011世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和44年2月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 178



今春小学校入学児1,012人
昨年より120人減少

(S43.12.13 二里小で)

広報こよみ

- 1・20日 交通安全の日
- 5・12・19・26日 内戦相談
- 6日 巡回児童相談
- 10日 二里家庭教育学級
- 11日 二里スポーツ少年団
剣道大会
建国記念の日
- 12日 松浦家庭教育学級
- 13日 農山漁村環境整備推
進巡回相談
山代生活学校
- 13・27日 交通事故相談
- 18日 黒川家庭教育学校
- 20日 文部省委嘱南波多婦
人学級
- 21日 法律相談
- 23日 社会教育研究大会

☆つぎへによって変更する
ことがあります。

◇あなたの町や部落で明る
い話題がありましたら市役
所秘書企画課広報統計係へ
お知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

飲酒運転を追放しよう

2月

70戸分の宅地を造成

坂口台地の買収すすむ

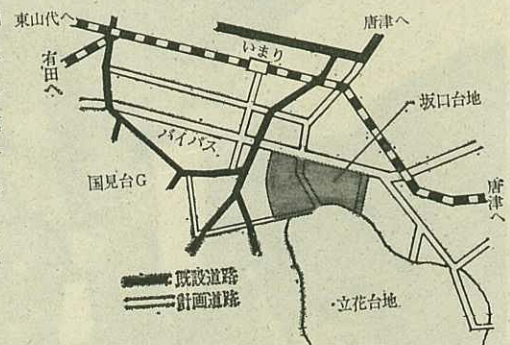
国道バイパスの建設用地と伊万里川拡幅工事に伴う家屋移転さき地造成のため進めていた坂口台地の買収が地主の協力でほとんど終わりました。

坂口台地は、立花台地に隣接する標高20メートルの台地で約4万平方メートルあります。

国道バイパスは、大坪町森永三差路から坂口台地・国見台グラウンドの北側を通り、二里町大里まで延長3,500メートルが建設されます。

台地付近のバイパス幅は20.5メートル～23メートルですが標高20メートルの台地であるため、12～16メートルを掘り切らねばなりません。このため、バイパス用地の買収幅は60～70メートルになり、台地の平坦な部分のほとんどがなくなります。

市開発公社は、残地の利用価値を高めるため、台地を6メートル掘りさげて宅地を造成することにしています。約4万平方メートルの敷地のうちバイパス用地として1万6,000平方メートル・残りは、



工業用水道建設計画決定

昨年からの計画していた「工業用水基本計画」が決定しました。

国は、昭和44年度に調査費などとして1,900万円を交付します。

市は、県の構想である「河口湖」が実現するまでの工業用水確保のため、長浜ダム建設を通産省を通じて国へ働きかけていたものです。

この事業は、「伊万里地区産炭地域小水系工業用水道布設事業」として、昭和44年度に調査、45年に施工します。事業主体は市です。

道路・区画街路・宅地などを造成します。宅地は約1万5,000平方メートルで70戸が建設できるとみこんでいます。

台地内には約1,200の墳墓がありほとんどが道路用地になります。いま、お墓の移転改葬をお願いしています。まだ届けられていない墳墓の所有者は、2月28日までにお届けください。届けがなければ、無縁墳墓として改葬することになります。

改葬にさきだつて、市開発公社と国道工事事務所は、1月17日、合同法要を営みました。

取水・沈砂・送水・貯水池・浄水計装などの施設に総額2億540万円を要します。送水管は、直径20～30センチメートル管で9,300メートルを布設します。

計画の内容は、1日7,000トンの工業用水を供給するため、有田川の二又井せきから余剰水を東山代町奥浦に建設する貯水量70万トンの貯水池まで導水し、西部地区の工場へ配水することにしています。

お年玉つき年賀はがき
 当選番号 (各組共通)

- ◇1等 8ミリ撮影機映写機セット
 (AB共通) 199644 268504
 (Aのみ) 105213
- ◇2等 トランジスターラジオクロック
 (AB共通) 下5ケタ 73758
 (Aのみ) 下5ケタ 64867
- ◇3等 スプーンセット
 下4ケタ 9009
- ◇4等 封筒セット
 下3ケタ 979 784
- ◇5等 お年玉切手シート
 下2ケタ 74 49 08

賞品の引き替えは、7月19日まで 各郵便局で。

戦時中の社会道徳の一つの内容、宗教情操の一つの方向がまちがっていたことで戦後、その全体までが否定される結果になった。

◆しかし、人間は戦前戦後を問わず、本来、社会的動物であり、また常に自己完成に向かう理性的動物であることにはかわりはない。社会を構成するには道徳が不可欠であり、真の個人の完成には、宗教情操がなくてはならないとすれば、社会道徳と宗教情操は基本的人間の条件である。

人間の条件を捨てたところには、動物的現象が横行する。動物的現象は、利己主義のかつとであり、群衆心理の支配である。

◆自分の主張がいられなければ話し合いの必要性はない。その主張のためには暴力といえども手段を選ばないというケバ棒事件が理性の府であるべき大学で起っていることは危機現象といわねばならない。

まず、人間回復が大学で行なわれること、これが今日のさしせまつた重要な課題である。

農業委員 坂口台地を視察

市農業委員会(林岩男会長)の委員20人は、1月14日、坂口台地・長浜団地などを視察しました。

坂口台地の用地買収がすすみ、近く農地2万6,000平方メートルの転用申請があること、長浜B団地造成に伴って2万3,000平方メートルの農地転用が必要になることから、審議の参考にしようと視察したもので

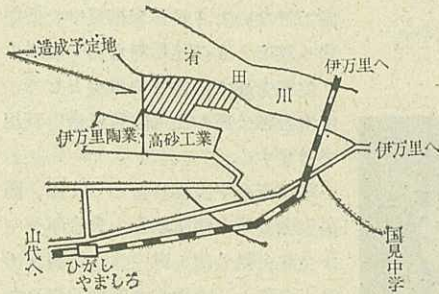
す。また、長浜ダム建設予定地も視察し、計画の概要について係員の説明を受けました。

農業委員会伊東事務局長は、「全委員が現地をみておく必要があり視察した。転用申請があれば、それぞ



立花台地から坂口台地をみる農業委員

れの地区委員会で事前審査を行ない委員会にかけたい」と言っています



長浜B団地造成

近く着工

長浜B団地の造成工事が始まります。伊万里陶業・高砂工業に隣接する有田川沿いに2万8,421平方メートルの工場用地を産炭地域

振興事業団の手で造成します。

用地内には、田1万7,392平方メートル・畑5,504平方メートルがふくまれています。

市は、昭和42年11月から土地所有者の協力をお願いしていました。このほど、所有者17人の了解と協力で造成が決定したものです。

すでに分譲の希望もあるようですが、立地する企業はまだ決っていません。

人事異動

土地改良課の新設と須藤労働課長小川消防署長の勇退に伴う市職員的人事異動が昨年12月1日付とことし1月1日付で行なわれました。係長以上の異動は次のとおりです。

- ▷消防長事務取扱=竹内通教 ▷消防本部長=多久島俊次 ▷土地改良課長=原田恒夫 ▷労働課長=高庄清実 ▷兼伊万里公民館長=大崎正 ▷土地改良課長補佐=益田喜一 ▷税務課徴収係長=富山八朗 ▷土地改良課土地改良係長=市丸光彦 ▷同災害係長=緒方俊 ▷兼同庶務係長=小柳政美 ▷同=灰崎重夫

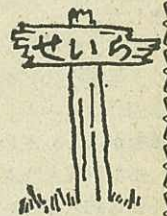
- ▷教委施設係長=丸田辰雄 ▷松浦公民館長=山口晃 ▷総務課付=須藤心市 ▷教委総務課付=副島正彦 ▷退職=小川光次

農林関係の連絡はご注意ください

土地改良課を新設しました。土地改良や農地・農業用施設の災害復旧の問い合わせ・連絡は土地改良課へしてください。電話での連絡は、とくにご注意ください。

- 土地改良課 電話2111(内線²⁸/₁₆)
- 市農協有放2493
- 農林水産課 電話2111(内線³⁴/₄₉)
- 市農協有放2461・2462

◆昭和四十四年元旦の新聞論調は「人間回復」と題して「精神の貧困からの脱出」



を説いている。

◆人間の知恵が発達し、物質文明だけでなく、精神文化もいろいろの角度から研究されているのに、なぜ「人間回復」が問題にならねばならぬのであろうか。

◆そもそも「人間回復」で問題となる、回復されねばならない「人間の条件」とは何であらうか。

わたくしは、いま、人間がもつとも回復されねばならない基本的な条件が二つあると思う。

一つは社会生活の確保であり、いま一つは、個人の完成へ向かっての可能性である。

◆これを達成させるものは社会道徳と宗教情操にほかならない。人間の歴史で、今日ほどこの二つが欠けている時代はないようだ。

日本でも、この二つは、日本を敗戦に導いた元凶のごとく見なされ、その必要なことが口にされても、単なる口頭禅に終わっている。実際は、今日まで長い間、タブー視されてきたといつても過言ではない。

◆「角をためて、牛を殺す」ということわざがあるが

伊万里川移転先希望を聞く 改修問題

立ち入り調査も始まる

伊万里川改修に伴う立ち入り調査が始まっていますが、県は、移転先希望のアンケートも実施中であり、こんご具体的な計画がたてられることとなります。

改修による移転家屋は140戸・かさあげ・改築・引き去りを含めると190戸になります。

移転先は9か所

約3万1,100平方メートル

改修のためのつぶれ地3万600平

方メートルに対して3万1,100平方メートルの移転先を計画しています。1戸当たりの宅地は、約230平方メートル(70坪)です。

移転先は、公有地を主体に計画、民有地は所有者と協議し計画をすすめます。移転先の候補地は、土木事務所あとや、伊万里小学校横・伊万里高校あと・図書館あと・坂口台地など9か所を予定しています。

移転先は、関係者の希望を聞いて話し合って決める予定です。

移転には制度融資のご利用を

補償金の算出は、詳細に家屋を調査し決められますが、こんご、県の係員が訪問しますからご協力ください。

土地の補償は、ふきんの売買事例や固定資産評価額などを参考にし、登記が終われば補償金を支払うというだんどりになります。

建物は、契約後、移転計画ができると3分の1、解体工事着工で全額支払にすることもできます。

商工業者が、移転改築のために営業できないときの休業補償や、仮住居へ移る際の移転料もあります。

住宅を建てる場合の資金として、住宅金融公庫の住宅建設資金を利用できます。

事業資金や設備資金としては、国民金融公庫・商工組合中央金庫・中小企業金融公庫・県中小企業資金・県小口資金・市中小企業振興資金などを利用できます。詳しいことは、土木事務所用地係・建築係・各金融機関・市商工観光課・商工会議所などへお問い合わせください。

みずから生きぬく青年になろう

ことし、1月15日までにおこなった109人の成人式は、1月15日、伊万里小学校で開かれました。

成人を代表して、箴すな子さん(東山代町)は「わからないことやくじけそうになることもあると思います。これからも良き理解者であつてほしい。皆さんの祝福と励ましのことばを忘れず社会のために努力します」と誓いのことばを述べました。

式後、歌やフォークダンスで楽しみ、午後には、テレビで「青年の主張全国コンクール」をみて、成人の意義をかみしめました。

また新成人25人は、県立青年の家(佐賀郡大和町)に宿泊、これからの生きかたをみんなで考え、歌やおどりで友情を深めました。

また、成人式を記念して、中島榎争奪、団体マラソン(3人1組)も行なわれ、山代町が優勝しました。2位以下と個人成績は次のとおり

- 2位 伊万里町
- 3位 大川町
- 個人1位 碓 俊彦(山代町)
- 2位 井上美彦(杵島郡江北町)
- 3位 永尾芳行(山代町)



ゲームを楽しむ新成人

消防出ぞめ式に

市内全域から1,600人参加

消防出ぞめ式が1月16日、国見台グラウンドで行なわれました。

式には、消防団員1,600人と消防職員40人が参加、市中行進・観閲・通常点検のあと、消防協力者・功勞者・優良分団などの表彰を行ないました。



市長の観閲をうける消防団員

市民交通傷害保険

4月から契約更新の受付

交通事故は、日増しにふえています。昨年の全国での死傷者は、82万人を越えました。市内でも、563件死亡した人14人・けがをした人516人に達しました。

交通事故は、加害者や被害者だけでなく、家族全部を悲惨な生活に追い込みます。こんなときに、少しでも補償があれば、どれだけたすかることでしょう。

昨年5月から実施している「市民交通傷害保険」には、市民6万4,000人の18パーセント・1万1,653人が加入しています。加入者で事故にあった人は38人です。この人たちには最高50万円から最低2,000円を補償しました。

なかには、保険金の一部を交通傷害保険の広報と事故防止に役立ててくださいと市に寄付をされたかたもあります。

市民交通傷害保険は、いつでも加入できます。すでに加入されているかたの保険期限は、4月30日です。契約更新の受け付けは、4月から行ないます。

皆さんの家で、お金の出入れや家計簿をつけている人はだれですか。おとうさんでしょうか。それともおかあさんでしょうか。市役所でこの役目を果たしているのが会計課です。

市役所で使用する消耗品や備品・小中学校の教材購入代金などの支払い事務・道路や橋の新設改良・港湾整備や学校建築工事などの代金支払いもしています。これらの代金支払いは、5日ごと（その日が日曜祭日であれば前日）です。

そのほか、生活保護費・保育園措置費の支給、納めすぎた税金の払いもどし、職員の給料・市議会議員や各種委員の報酬賃金・補助金の支給など市から支払うものはすべて会計

保険料は1日1円（年間360円）です。市役所市民課・出張所と、農協を除いた市内金融機関窓口で受け付けます。印かんと保険料をお持ちください。

市民交通傷害保険各町別加入状況 (1月17日現在)

町名	加入者 人	人口 人	加入率 %
伊万里	2,543	21,524	11.8
黒川	1,172	3,450	34.0
波多津	745	3,906	19.1
南波多	1,065	3,682	28.9
大川	1,398	5,858	23.9
松浦	758	4,059	18.7
二里	1,354	5,712	23.7
東山代	1,365	6,058	22.5
山代	1,253	9,760	12.8
合計	11,653	64,009	18.2

片岡さんに 50万円を支給

二里町金武の片岡辰一さん(65歳)は、昨年12月24日、交通事故でなくなりました。市民交通傷害保険加入者で初めての悲しい死亡事故です。



助役から保険金を受け取る片岡さん

市は1月22日、妻のチェさんに保険金50万円を手渡しました。

生前の片岡さんは、いつも交通安全に心がけ、毎朝子どもにも注意するなど用心ぶかい人でした。傷害保険ができると同時に「お守り」という軽い気持ちで家族全員の加入手続きをしたのも辰一さんです。

妻子エさんの話

「わずか1日1円の掛金で、これだけの補償があるとは知らなかった4月で期限がきれるので、さつそく更新の手続きをとりた。保険金は家族で相談して使いかたを決めるができれば、主人をはじめ先祖の供養のために使いたい」

市民の社会科教室⑱



課で処理します。支払いさがき方であれば銀行の口座振込みの方法で便宣を図っています。

市役所にはいってくるお金の整理も会計課の大きな仕事です。市内の農協・銀行などを通じてはいる市税保育料・手数料をはじめ、国や県からの交付金・負担金・補助金などを

予算の費目ごとに整理しています。

このように市の収入・支出事務をとっています。現金の取り扱いはすべて指定金融機関(佐賀銀行)で行なっています。

また各課から回ってくる支払書類に誤りがないかを審査します。収入役は、会計事務の責任者です。支払い命令があっても、誤りがあつたり正しくない命令であれば支払いを拒否することもできます。

収入支出の状況がすぐわかるように帳簿に記入し、証拠書類の整理保管もしています。

さらに、一年間の収入支出状況を公表するために決算書を作る仕事もあります。

〔意見〕愛情のある生活をしよう

太陽熱を利用したヒーターを備えたために、まきを使うことも少なくなりました。ある雨の日に、まきを使っていたが、まきを燃やさない。煙突を掃除してみたら、小鳥の糞があたり、小鳥が一羽死んでいました。

風間のことでもあり、なぜ飛んで逃げなかったのか。「山は焼けても、山どりや立たぬ」ということばを思い出した。せまい煙突の中で、熱と煙に耐え、わが巣を死守した小鳥がかわいそうではない。

小鳥に比べて人間は、どうだろうか。病弱の妻子を捨てて蒸発する夫・夫に子どもを任せて行くえをくらす妻など、どんなに多いことか。

小鳥でさえわが巣・わが子をだいにしている。人間、大いに恥ずべきことを教えられた。

〔意見〕市庁舎建設をいそげ

山代町 村上沢一

市庁舎は、市民の象徴である。多額の費用がいると思いが、早急に建設してほしい。

昨年、敷地問題について、賛成・反対の論議がなされた。両論とも我田引水的なところがあるようだ。市役所は、旧伊万里町部だけの役所ではなく全市の役所であることを考えよ。

警察署移転の例を見よう。当時は、民家もない所で適切な治安対策が構えられるのかと不安に思ったのは、わたしの一人ではなかる。いまでは市西部の発展と機動力

の充実で最適地になった。市庁舎も、百年の計にたつて、最適地ということであれば、立花台地で異論はない。

しかし、立花台地開発に要した借金の帳消しということであれば絶対反対する。一日も早く敷地を決定し、庁舎を建設してほしい。

波多津町 一市民



毎月357人が利用

市民相談室の受け付け状況

市政モニター随時通信

◎国定公園編入を機会に、バス会社の協力をうけ、定期観光バスの運行はできないか。

おこたえ 市内の観光地は点在しており、まず道路の整備が必要で定期観光ルートは長期計画にとりいれています。国の現地調査も予定されており、具体化を図る計画です。

(市商工観光課)

◎二里町内の馬場上方の山林を保安林として指定できないか。7.9災も同地区国有林の皆伐によるところが多い。

おこたえ ご指摘の地区には、3～12年生の杉・ひのきがあり、現在のところ、伐採計画はありません。

保安林指定は、熊本営林局長の意見と土地所有者の同意書が必要で関係者と良く話し合せて申請の可否を検討します。(市農林水産課)

昭和43年1月から12月までの市民相談室の利用状況がまとまりました。陳情・苦情など270件・1,134人の相談を受け付けています。そのうち82件は、現在調査検討しています。残り188件はすでに解決し、市政の円滑な運営に役立っています。

内容を見ると市道の改良補修や災害復旧など建設課87件・農林水産課55件が多く、学校プール建設・朝市市税・市役所窓口のことなど市政全般に及んでいます。

そのほか、定例的に開いている法律相談165件・交通事故相談150件・内職相談100件があり、総数で685件の相談がありました。これらの相談に4,285人が相談室を利用しています。

月別には、10・11・7月に多く、3・5月に少なくなっています。月平均57件・357人が利用したことになります。

定例的な相談をはじめ、陳情・意見・苦情など市民相談室をご利用ください。専門の相談員や市の担当職員が相談に応じます。

農地相談		
2月13・14日	9時～16時	南波多出張所
2月17・18日	8時30分～17時	大川出張所
2月18・19日	9時～16時	松浦出張所
2月20・21日	9時30分～16時	波多津出張所

伊万里税務署落成

伊万里税務署の新庁舎が完成しました。木造の旧庁舎は、水害にあったことと老朽がひどく、新築工事を急いでいたものです。

新庁舎は、旧庁舎のあと地1,422平方メートルに鉄筋コンクリート2

階建て、延べ695平方メートル・工事費2,838万円で建設しました。

事務室は、2階にあります。個人の納税相談もしやすいように面接室も設けてあります。

1階は、会議室・倉庫・宿直室などがあります。



完成した税務署の建物

青少年健全育成活動の実践例を紹介しましょう。

山代町には、22の部落公民館があります。昨年7月から青少年育成市民運動に取り組み、部落公民館長を中心に、地域に応じた活動を進めています。まだ実践していない部落もありますが、問題点を検討して活動を続ける計画です。

市民運動には、3つの段階が考えられます。まず運動に参加する時代（部落集会）・話し合う時代（部落ぐるみで目標を決める）・やってみる時代（実践活動）の3段階です。山代町は、話し合う時代からやってみる時代にはいりました。

育成体制の一体化のために、育成母体の確立・父兄懇談会や親子座談会の開催・青少年団体支部の充実をとりあげています。父兄懇談会や親子座談会は15部落で開催、育成母体は16部落にできています。子どもクラブや青年団支部の充実も進んでいます。

市民意識高揚のために別図のようなアンケートを実施しました。市民運動の普及・事故防止運動は、市の重点目標でもあり、ひろく実施されています。「家庭の日」「三つのことば」「愛のよびかけ」などは、各部落で自由にとりあげることにしているためやや低調のようです。こんご、さらに運動をもりあげ、健全育成に努めねばなりません。

青少年のための施設・遊具の状況をみましょう。城部落は住民の奉仕でプールを建設しました。

楠久は、同じように児童遊園地を完成するなど部落ぐるみで活動して



青少年は伸びる芽であり、次代にない手です。誇りと責任を自覚し、みずから力で未来をひらき、希望をもって生きるためにはどうしたら良いか。おとなは、青少年になにをどうしたら良いか。市民みんなで考えてみましょう。

青少年育成市民運動—5—

います。

そのほか、野外活動用のテントは全部落に、遊び場は12部落にあり、7部落が建設を思っています。ソフトボール（20部落）・卓球（12）・野球（8）・バレーボール（3）・剣道（3）用具などもあります。

交通指導は市道・農道でも

7月に開いた城部落での親子座談会は、次のようなことを申し合わせ成果をあげています。

交通は国道だけではない。部落内の市道・農道でも交通ルールを守るべきであるという子どもの意見から

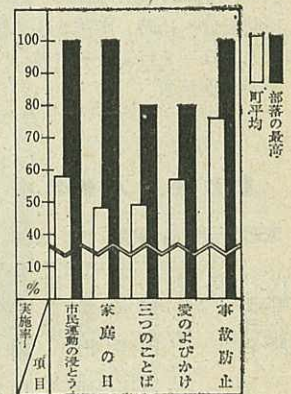
○幅のせまい道路で歩行者とすれちがう車は、一たん停車し、通りすぎを確認してから発車する。

○ルールを守っていない歩行者がいれば、みんなで注意し、指導することなどを申し合わせ、励行されています。

また、日曜日ごとの公民館や神社の清掃も提案され、実行しています。部落は、神社の敷地を拡張し遊園地を作って子どもたちに報いようと計画しています。

（写真は、青少年健全育成ポスター小学校の部1位に入賞した波多川小6年井手アツ子さんの作品）

部落単位にみた市民運動の実施状況



火葬場の使用時間

10時～16時30分

火葬場の使用時間は、毎日10時から16時30分までにしました。

いままで、17時すぎまで受け付けていましたが、火葬場の残灰処理と清掃に時間がかかり職員がおそくまで残業しなければならぬために短縮したものです。

特別の理由があれば、16時半すぎでも受け付けますが、その場合は、お骨拾いは翌日にしてもらいます。

◎◎ 駅だより ◎◎

国鉄筑肥線管理所と日本交通公社は、「南九州岬めぐり」観光団の会員を募集中です。

希望者は、上伊万里駅（電話伊万

里3043）へお申し込みください。満員になりしだいしめきります。

■期日と募集人員

- 第1班 3月10日～13日 50人
- 第2班 3月11日～14日 50人
- 第3班 3月12日～15日 50人

■会費 1万3,530円

■おもな観光地 宮崎・日南海岸・都井岬・佐多岬・長崎鼻・開聞岳

種痘・ジフテリア予防接種

2月12日 13時30分～14時30分
大川小学校
対象者 今春、小学校に入学する
子どもと小学校6年卒業予定児

成人検診

対象者 30歳以上のかた
場所 各公民分館
日時 2月19日 大川町片竹
2月20日 波多津町板木
2月21日 大川内町平尾
時間は、13時30分～15時
検診内容 診察・血圧測定・保健
指導など

妊婦検診

2月18日
10時～15時 波多津小島医院
13時30分～15時 大川山口医院
13時30分～15時 南波多小島医院
毎週火曜日 9時30分～11時
伊万里保健所

家政婦さん募集中

家政婦会員を募集しています。希

- 重子
参千円 立石みき子(上土井町 亡夫惣一郎)
五千円 橋本功(山代町 浦の崎 亡妻久仁子)
五千円 松尾高明(大坪町 永山 亡父虎之助)
五千円 辻善時(大川町 立川 亡祖母トメ)
四千元 田代安兵衛(大川町 戸石川 亡母ミヨ)

- 参千円 森戸庄吉(黒川町 塩屋 亡娘シゲミ)
参千円 坂本正博(黒川町 真手野 亡父銀作)
五千円 山口勝一(東山町 脇野 亡母ヒチ)
参千円 加賀良泊(東山町 滝川内 亡父幸助)
参千円 松尾一夫(黒川町 福田 亡父光太郎)
五千円 山領重規(神戸市 兵庫区 笠松通り 亡母八重子)

- 五千円 前田政吉(大川内町 吉田 亡母リウ)
参千円 山崎ミツ(山代町 波瀬 亡夫知一)
参千円 池田博(大川町 川原 亡父沢太)
参千円 斎藤妙子(福岡市 片江 一五ノ一 亡夫五郎)
五千円 滝下知恵子(山代町 久原 亡父熊市)

望されるかたは、蓮池町婦人会館内伊万里家政婦会(電話3065)へご連絡ください。

合同納税相談は3月1日から

所得税・事業税・市県民税の申告は、3月1日から3月15日までです。所得税の源泉還付のための申告は、2月16日から受け付けます。3月になると混雑しますので早めに申告をすませてください。

土地や家などを売った人は「譲渡所得」を計算して、所得税の申告と納税をしなければなりません。

国定資産課税台帳のじゅう覧は3月1日から20日までです。あなたの土地や家の価格を調べておきましょう。じゅう覧場所は、市役所税務課です。

市県民税申告受け付けの日程は、2月15日号「おかあさん版」でお知らせします。

- 参千円 森戸庄吉(黒川町 塩屋 亡娘シゲミ)
参千円 坂本正博(黒川町 真手野 亡父銀作)
五千円 山口勝一(東山町 脇野 亡母ヒチ)
参千円 加賀良泊(東山町 滝川内 亡父幸助)
参千円 松尾一夫(黒川町 福田 亡父光太郎)
五千円 山領重規(神戸市 兵庫区 笠松通り 亡母八重子)



- 参千円 桑原政義(二里町 八谷揚 亡父政雄)
五千円 池田一馬(大坪町 祇園町 亡父勘次郎)
参千円 宝蔵寺喜佳(大川内町 吉田 亡祖父千右エ門)
五千円 前田政吉(大川内町 吉田 亡母リウ)
参千円 山崎ミツ(山代町 波瀬 亡夫知一)
参千円 池田博(大川町 川原 亡父沢太)
参千円 斎藤妙子(福岡市 片江 一五ノ一 亡夫五郎)
五千円 滝下知恵子(山代町 久原 亡父熊市)

- 参千円 伊万里図書館へ
句集「杉の実」第四号
伊万里ホトトギス会
(代表森永杉洞)
山陽遺稿ほか古書など
五十冊
朝日町 光武俊和
(S44・1・20現在)

保母試験と準備講習

保母試験と保母試験の準備講習を行いません。

保母試験講習会

申込先 佐賀市鬼丸7-18
佐賀県社会福祉協議会

申込期限 2月15日
講習期日 3月1日～9日
講習会場 佐賀市本庄町

佐賀女子短期大学
申込書は、市福祉事務所にあります。

保母試験

申込先 佐賀市城内1丁目
佐賀県婦人児童課

申込期限 2月15日
試験期日 3月13日～16日

試験場所 佐賀市城内1丁目4番
県立 佐賀西高等学校

詳しいことは、市福祉事務所児童係へお問い合わせください。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼を申しあげます。(敬称略)

- 社会福祉事業費へ
参千円 橋口義人(木須町 西 亡父一乘)
八千元 中江寿人(立花町 西 亡父庄市)
参千円 吉村隆次(富士町 亡母キヨ)

- 参千円 森戸庄吉(黒川町 塩屋 亡娘シゲミ)
参千円 坂本正博(黒川町 真手野 亡父銀作)
五千円 山口勝一(東山町 脇野 亡母ヒチ)
参千円 加賀良泊(東山町 滝川内 亡父幸助)
参千円 松尾一夫(黒川町 福田 亡父光太郎)
五千円 山領重規(神戸市 兵庫区 笠松通り 亡母八重子)

- 参千円 立石みき子(上土井町 亡夫惣一郎)
五千円 橋本功(山代町 浦の崎 亡妻久仁子)
五千円 松尾高明(大坪町 永山 亡父虎之助)
五千円 辻善時(大川町 立川 亡祖母トメ)
四千元 田代安兵衛(大川町 戸石川 亡母ミヨ)
参千円 桑原政義(二里町 八谷揚 亡父政雄)
五千円 池田一馬(大坪町 祇園町 亡父勘次郎)
参千円 宝蔵寺喜佳(大川内町 吉田 亡祖父千右エ門)
五千円 前田政吉(大川内町 吉田 亡母リウ)
参千円 山崎ミツ(山代町 波瀬 亡夫知一)
参千円 池田博(大川町 川原 亡父沢太)
参千円 斎藤妙子(福岡市 片江 一五ノ一 亡夫五郎)
五千円 滝下知恵子(山代町 久原 亡父熊市)

教育振興奨励基金へ
参千円 吉田定兵衛(波多津町 辻 保育園長退職記念として)